



与 ま 第 4 5 2 号
平成 2 0 年 1 0 月 2 3 日

国土交通省道路局長 殿

与那国町長 外 間 守



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

平成 2 0 年 9 月 1 9 日付け国道企第 3 7 号で、調査依頼のありました標記の件について
別添のとおり提出します。

今後の道路行政についての意見・提案

様式①

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

沖縄県与那国町

要望

- ・ 集落内及び集落間の電柱の地中化
- ・ 歩道の拡張（バリアフリー化）

今後の道路行政についての意見・提案

様式②

②—1 地域の現状と抱える課題

沖縄県与那国町

○現状

- ・本町は、祖納、久部良、比川集落の3集落で成り立っており、集落間は県道で結ばれているが、歩道の無い区間がある。
- また、集落内はほとんどが町道であり、電柱等が立ち並び景観等を損なっている。台風常襲地帯であるため、防災面からも危険と隣り合わせの状態となっている。

○課題

- ・電柱、電線の地中化の要望も住民から多く寄せられているが財政面で困難な状況にある。

今後の道路行政についての意見・提案

様式③

②—2 地域の目指すべき将来像

沖縄県与那国町

- ・電柱、電線の地中化による集落内のバリアフリー化による安全・安心して住める町
- ・電柱、電線の地中化による災害に強い町
- ・電柱、電線の地中化による集落景観の保全や地域活性化を目指す

今後の道路行政についての意見・提案

様式④

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・総合的な交通安全対策及び危機管理の強化 ・少子高齢化社会に対応した子育て環境、バリアフリー社会の形成 ・集落景観保全		・台風時の電柱倒壊や停電が無くなり台風情報等がいつでも入手でき、災害対策に役立つ。 ・歩道が広く利用でき、歩行者や自転車、車椅子、ベビーカーの人も安全に利用できる。 ・地域の集落景観保全や維持活動が容易に行え、地域活性化につながる。	